

「BELIEVE」

BELIEVE

2022
冬号
VOL.79

「BELIEVE」

特集・新型コロナウイルス感染症の後遺症について
・日赤オンライン市民医学講座



「華」宮本 憲史朗 (エイブルアート・カンパニー所属 <http://www.ableartcom.jp>)

■シリーズ 情熱の白衣 医師の素顔⑦ 精神神経科部長 桧 祐二 ■看護師レポート

- 食だより／寒い冬にぴったり「ブリと大根のすだち鍋」 ●お薬ミニ知識／飲み忘れて余ったお薬、ありませんか?
- 緩和ケアチーム、からのお知らせ ●かかりつけ医をもちましょう
- 手術支援ロボットを用いた「腓骨尾部切除手術」／「透析シャント外来」を新設しました ●Topics Box〈ニュース&イベント〉

大阪赤十字病院の理念

わたしたちは
人道・博愛の赤十字精神に基づき
すべての人の尊厳をまもり
心のかよう高度の医療をめざします

患者さんの権利

1. 一人の人間として、人権をまもられる権利があります
2. 良質かつ適切な医療を、公平に受ける権利があります
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利があります
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利があります
5. プライバシーがまもられ、個人情報保護される権利があります
6. 自己の診療録等の医療情報の開示を求める権利があります
7. 他施設の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります



日本医療機能評価機構
認定第 JC885号



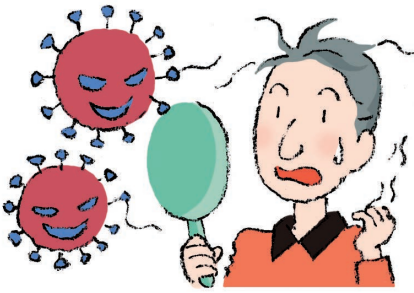
新型コロナウイルス感染症の後遺症について

誰でもかかる可能性のある新型コロナウイルス感染症。新型コロナウイルス感染症の後遺症ってどんな症状？また、後遺症かなと思ったらどうすればいいの？今号は後遺症について紹介します。

◆後遺症って？

新型コロナウイルス感染症は、誰でもかかる可能性のある感染症ですが、感染したときの症状は人によってさまざまです。同様に、感染時の症状の有無に関わらず、感染から回復した後にも後遺症としてさまざまな症状がみられる場合があります。ロングコビッド (Long COVID) といわれています。この後遺症は重症度の高い患者（女性、急性期に肺炎を発症または重症であった）で頻度が高いと報告されていますが、無症状や軽症例、どの年代においても後遺症が認められています。

後遺症の原因は、自己抗体、ウイルスによる過剰な炎症（サイトカインストーム）、活動性のウイルスそのものによる障害、不十分な抗体による免疫応答などが考えられています。病態はまだ明確にはなっていません。



このため、後遺症の治療には長い時間がかかる場合があります。感染から1年経過後も症状がみられることもあります。

◆具体的な後遺症 (Long COVID)

新型コロナウイルス感染症から回復しても、さまざまな症状が現れています。また、同時に複数の症状が現れる場合もあります。

倦怠感

身体的、もしくは精神的に「だるい」「疲れ」「疲れやすい」という軽い症状から、「体が重く感じられる」といった強い症状までさまざまな症状があり、さらに重症化し「筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群」に移行する事例も報告されています。

味覚障害・嗅覚障害

「味がわからない」「においがわからない」「本来のにおいは別のにおいを感じる」など、コロナ療養後も引き続き味覚障害・嗅覚障害が持続する事例が報告されています。

脱毛

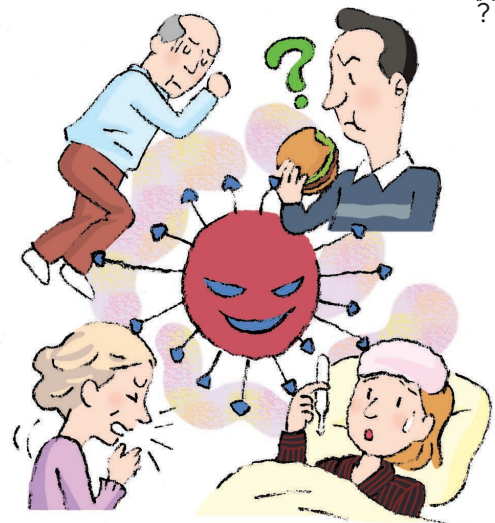
感染中に症状が現れ、療養後も症状が改善しないといった事例が報告されています。

呼吸困難

呼吸困難感など呼吸器症状が持続し、なかには息苦しさを日常生活に支障をきたす事例も報告されています。

咳

激しい咳が継続するなどの事例が報告されています。



微熱・発熱

一般的な発熱だけでなく、長期間にわたって「微熱」が続くといった事例が報告されています。

その他

体の痛み、動悸、息切れ、食欲不振、発疹、鼻汁・鼻づまり、痰、手足の震え・しびれ、関節痛、咽頭痛、首体の締め付け、下痢、神経痛、吐き気、眼の充血痛み、筋力低下、脱力、不眠、頭痛、うつ・気分の落ち込み、集中力・記憶力低下などが認められています。

◆ワクチンと後遺症

ワクチン接種によって後遺症が予防できる可能性があることがわかってきており、若い人でも万が一に備えてワクチンを接種することは非常に重要です。しかし、ワクチンを接種しても新型コロナウイルスに感染すると後遺症が出る可能性があります。ですので、基本的な感染対策（手洗い・手指消毒、マスクの着用など）は継続しましょう。

◆後遺症かなと思ったら

新型コロナウイルス感染症の後遺症への治療は、対症療法が中心となります。後遺症が疑われる場合は、激しい運動や無理な活動は避けて、かかりつけ医や保健所に相談してください。

後遺症は重症化するおそれもあり、悪化の予防のためにはご本人だけでなく、家族や職場など、周囲の理解も必要です。

また、大阪府では後遺症に悩む府民の皆さまのために相談窓口（左記参照）が設置されています。電話で症状などの相談を受け、症状に応じて医療機関の受診につなげるなどの支援をしています。

大阪府 新型コロナ受診相談センターにおける相談受付

全日24時間対応

- 電話による相談対応
 - ・ 後遺症の症状に関する相談受付アドバイス実施
- 医療機関の案内
 - ・ 症状に適した診療科をアドバイス
 - ・ かかりつけ医がない場合、医療機関を案内

もしもし…
コロナは治ったものの
何をしても気がなくて
食欲もない日が
続いて…

日中 / 8:00~21:00

TEL: 06-7166-9911

夜間 / 21:00~翌8:00

TEL: 050-3531-5598

※詳しくはお住まいの各自治体へお問い合わせください。

【参考】厚生労働科学特別研究事業「COVID-19後遺障害に関する実態調査（中間集計報告）」等 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000798853.pdf>
 厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
 大阪府「新型コロナウイルス後遺症の相談について」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/fujiiderahoken/soudan/corona-kouisyuu.html>



日赤オンライン市民医学講座

新型コロナウイルス感染症の流行により、会場へお集まりいただけて行なう講演会や市民公開講座などの開催が難しくなっています。そこで、当院では令和3年11月より新しい試みとして当院での診療や取り組みについてを紹介する『オンライン市民医学講座』を開始しました。

多くの専門診療科を抱える当院の特長を活かし、「がん」「脳卒中」「循環器疾患」「生活習慣病」「小児」「周産期」など、さまざまな領域について、普段あまり聞くことのできない少し専門的な内容から生活に直結する内容まで、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカーなど多職種の職員が講座を行います。

動画は動画配信サイト『YouTube』で毎月1日と15日(休日の場合は翌開庁日)の2回、新規配信しています。1回の動画は10分から20分程度です。申込不要でお好きなときに視聴していただけますので、ぜひご覧ください。

▼総合受付や各外来の待合に掲示、配布しているポスター。



どなたでも、ご視聴可能です!

視聴方法 1

『大阪赤十字病院ホームページ』へアクセス。トップページに掲載しています。



最初に出てくる画面は、「最新鋭 手術支援ロボット da Vinci(ダヴィンチ) Xi」です。数秒後、「日赤オンライン市民講座」に自動で変わります。

視聴方法 2

下記のQRコード、またはURLからアクセス。

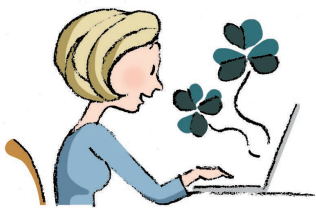


▶QRコード

▶動画リンクアドレス

https://www.youtube.com/playlist?list=PLO0syUBOnjakeNHmZol7BsrNmCE3g_S8

★ぜひ、ご視聴いただき、病気や治療内容、治療方法、看護、健康促進などについて理解を深めていただければと思います。



また、治療中の患者さんやご家族の方は、ご自身の病気に関する情報収集のツールとしても役に立ていただければ幸いです。

令和3年11月1日に公開した動画の一部です。



当院泌尿器科 大西主任部長による「前立腺がん」の講座

日赤オンライン市民医学講座 スケジュール 公開より1年間視聴できます。

開催日	診療科	発表者	テーマ
令和3年11月 1日	泌尿器科	院長補佐・主任部長 大西 裕之	前立腺がん～診断と治療～
11月15日	消化器外科	副部長 細木 久裕	当院におけるがん診療を中心とした消化器外科診療について
12月 1日	乳腺外科	主任部長 露木 茂	乳がんを知ろう
12月15日	呼吸器内科	医師 植松 慎矢	肺がん薬物療法の進歩 ～最適な個別化治療を目指して～
令和4年 1月 4日	薬剤部	薬物療法支援課長 谷 大輔	治験ってなあに?
1月17日	栄養管理課	栄養係長 伊藤 大翼	体にやさしい食事
2月 1日	消化器内科	副部長 浅田 全範	膵がんを知ろう

※令和3年12月末時点の予定です。令和4年1月以降の予定は随時更新していきます。

関わられる時間は短くても、その人の生き方をより良くできる治療を

精神神経科部長 粉 祐二

流れに身をまかせ、
あえて難しい医療領域へ

「長年やってきても、やはり、相手の理解を得るのが難しい診療科だとは感じますね。」穏やかな口調でそう話すのは、精神神経科で35年以上のキャリアを持つ粉医師。理由を尋ねると、病気によっては患者さん自身は、自分が病気になるっているという自覚の薄い方が多く、ご家族は、時をさかのぼって昔の本人に戻ってほしいという願いが強いからだという。ではなぜ、そのような領域を選んだのか。答えは、「外科には不器用で、内科にも不向き、周りに精神神経学を論じる友人が多かったから。」つまり、流れに身をまかせた結果だということはいえ、本当に自分がやっていけ



るのか、決断するまでには相当な苦悩があった。「学生時代に病院見学で、たつたひとりで精神神経科の病棟に居残ったとき、何をどう話せばいいかわからず、ただ黙りこくるしかなくて。あとでずいぶん落ち込みました。」

大学を卒業した後、少しでも見識を深めようと、四国にある精神神経科の病院へ赴任。他大学出身の先生たちとも多く交わり、幅広い考え方に触れたという。「精神神経科は本当にケースバイケースなので、ひとつの物差しでは測れません。私たち医者やるべきことは、まず患者さんの言葉をよく聞き、しぐさや表情などをよく見る。そうやって、少しでも多くの情報を得ることなんです。」日頃から気をつけているのは、患者さんの話す内容や行動に、驚いたり同調したりと、こちらが反応しすぎないこと。「よく、壁になる」という言葉が使われますが、打ち返すのではなく、ひたすら相手を受けとめるイメージです。「そのようにして情報を集めても、診断をくだすのが難しい領域だが、時代とともに、少しずつわかりやすくなっていく面もあるという。」

診断は単なる手段、
真のゴールは
患者さんのより良い生活

「昔はあいまいだった診断基準が、近年、しつかり定義されるようになってきました。」おかげで、偏った見解を防ぐことはできるだろう。ただし、考慮すべき点もある、と粉医師。「たとえば、診断基準外の時期に起こった症状も、重要なヒントとなる場合があります。私たち精神神経科の医師は、既成概念にとらわれず、より長い目で、患者さんと向き合わなくては。」部長職として、現代の診断法しか知らない若い医師に「こういうスタイルもありますよ」と示すのも、自身の役目だと感じている。



2019年のラグビーワールドカップでは、各地の会場をめぐる観戦。

「なによりも、診断は単なる手段にすぎません。本当のゴールは、患者さんがより良い生活を送れることなんです。」たとえ理解されにくくても、自分の担当した患者さんが良くなっていく姿を見る喜びは、何事にも代えがたい。流れに身をまかせ、いつも自然体でありたいという粉医師の、ゆるぎない意志を感じる言葉であった。

長崎県出身。昭和61年京都大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院精神科で研修。正光会宇和島病院、大津赤十字病院、京都府立洛南病院での勤務を経て、平成27年に大阪赤十字病院精神神経科に副部長として着任。令和2年より現職。

看護師レポート 79 FUMIYO OKUZONO

千葉県生まれ。大阪赤十字看護専門学校を卒業後、大阪赤十字病院に入職。平成15年から平成22年まで大阪赤十字看護専門学校専任教師。日本赤十字広島看護大学精神看護学修士課程、認知症看護認定看護師課程を修了し、平成29年より認定看護師として活動。平成31年より現職。



専門看護領域室
認知症看護専従師長
奥園 文代

新人時代の先輩からの言葉が、30年経った今も心の真ん中に

「看護の学びにゴールはない。」この仕事を始めて30年以上経ちますが、看護学校の教員を経験し、認定看護師として後進を育成する立場となった今でも、いえ、今だからこそ、なおさら強く感じるようになりました。

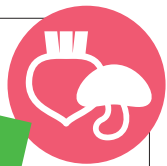
看護の道をめざすきっかけをくれたのは、看護師だった母です。道ばたで偶然会った患者さんと話すときの顔が、家庭で見るとはまるで別人で、「体どんな仕事なんだろう」と興味を持ちました。普段はほとんど仕事の話をしない母でしたが、日赤の看護学校に受かったときは大喜びしてくれました。当時の学校は全寮制。同級生とのつながりは深く、まだ現場にいる人もそうでない人も、集まればみんな学生に戻ってはしゃぎます。

認知症の認定看護師をめざしたのは、当時の担当だった精神神経科で、認知症に近い症状の患者さんがおられたからです。専門知識を身につけたことで、以前とは違う関わり方ができるようになったと思います。3年前に管理職となつてからは、チームで話し合いながら、患者さんやご家族への対応について後輩たちにアドバイスしています。そんなとき必ず胸によみがえるのは、かつて新人だったとき、ベテランの先輩にかけられた言葉です。忙しくて患者さんへの対応がおろそかになった私に、「自分の家族にされたくないようなことを、患者さんにしてもいいの?」と。

コロナ前、旅先の北海道で乗った流氷観光の船にカモメのゲストが!



この一言が、常に初心を思い出させてくれます。私自身も関わっていた頃の気持ちを忘れず、これまで教員や専門看護師として身につけてきた経験や知識をできるだけ活かして、後輩たちを支援していきたいと思っています。

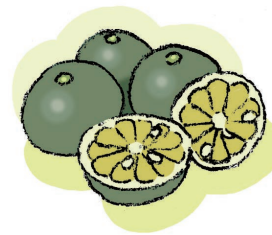


食だより

● ● ● 栄養管理課 管理栄養士 光田千穂

冬

寒い冬にぴったり「ブリと大根のすだち鍋」



冬といえば「こたつにみかん」や、「冬至にゆず湯」というように、柑橘類のイメージがありますね。秋から春にかけて旬となる柑橘類は、昔から定番のみかん、オレンジ、グレープフルーツや、みかんとオレンジの交雑種である清見、せとか、ポンカンなど、さまざまな種類があり、世界中に130種類以上の品種があるといわれています。この季節はお店にもたくさんの種類の商品が並び、選ぶのも迷ってしまいますね。

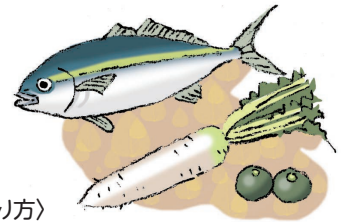
柑橘類には皮膚や粘膜を強くするカロテンの他、抗酸化作用のあるビタミンC、Eなど、さまざまな栄養素が含まれています。特にビタミンCは果物のなかでもトップクラスに豊富で、寒く体調を崩しやすい冬には積極的に取りたい食材です。

今回は柑橘類のなかでもレモン、柚子などと同じ香酸柑橘類に分類されるすだちを使用したレシピを紹介します。強い酸味と香りが特徴的なすだちのおかげでさっぱりとした味付けになり、年末年始のごちそうで疲れ気味な胃腸にやさしくおすすです。また、すだちの果汁で薄味でもおいしく食べられるため、減塩の効果も期待できます。栄養の豊富な柑橘類を取り入れて、まだまだ寒い冬を元気に過ごしましょう。



〈材料〉(2人分)

- ブリ.....2切れ
- 大根.....10cm程度
- すだち.....2~3個
- ★白だし.....大さじ3
- ★水.....500cc
- ★酒.....大さじ2
- お好みの野菜
(ねぎ、えのき、椎茸、白菜など).....適量



〈作り方〉

- 下準備
ブリを食べやすい大きさに切り、軽く塩を振って5分程度おいておく。水気が出たらキッチンペーパーなどで軽く抑える。
- ①鍋に★の調味料と1cm程度の幅に切った大根を入れて火にかけ、中火で軟らかくなるまで煮る。
- ②ブリとお好みの野菜を加え、3~4分煮る。
- ③具材に火が通ったら、薄くスライスしたすだちのをせ、ひと煮立ちさせて完成。

POINT

- ◆すだちは苦味が出やすいので、加熱しすぎないようにしましょう。
- ◆すだちの代わりに、レモンを使用すればよりすっきりと、柚子を使用すればより香り豊かなお出汁になります。



お薬ニ知識

薬剤部
がん薬物療法課
湯井 政志



飲み忘れて余ったお薬、ありませんか？

お薬は処方された用法用量を守って正しく服用することが大切です。しかし、何らかの理由で飲み忘れた経験がある方も多いかと思いますが、そのようにして残ったお薬を残薬といいますが、残薬を家に置いたままにしていますか？
今回は残薬の有効活用と解消をテーマにお話したいと思います。

残薬の有効活用

継続して服用しているお薬に限られませんが、家にある残薬を薬局に持っていくと、薬剤師がお薬の量や使用期限などを確認し、再利用可能な場合は、医師に連絡して、処方の日数を調整してもらえる場合があります。

再利用すればお薬代の節約ができ、残薬がなくなることで飲み間違いも減りますので、残薬がある場合はかかりつけの薬局にご相談ください。

残薬を減らすには

処方されたお薬の服用方法が普段の日常生活と合っていないと、残薬が発生しやすくなります。

そういった場合は、以下のようにお薬の種類や飲み方を変更できる場合がありますので、医師や薬剤師に変更可能か相談してみてください。

原因	対応策
お薬を服用するタイミングが生活習慣に合わない	生活習慣に合わせて、服用回数や服用時間を変更
お薬の種類が多くて飲み間違える	1回服用分をまとめて袋に入れて調剤してもらう(二包化)
お薬が飲みにくい	錠剤を粉薬に変更

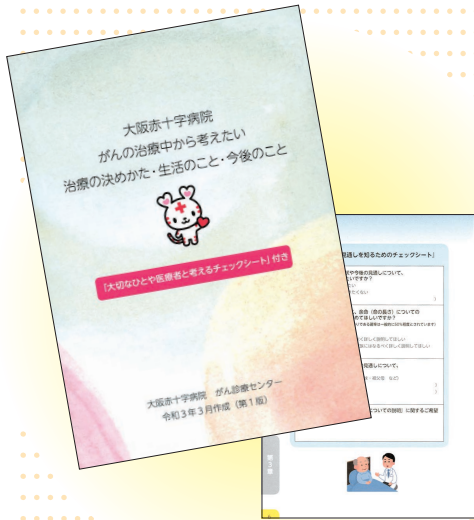
お薬の飲み忘れや飲み間違いがあると、症状が悪化してしまい、さらにお薬が増えたり、治療期間が長くなったりすることがあります。そうならないためにも飲み忘れや飲み間違いが起りにくい環境をつくって、残薬ゼロをめざしましょう。



—医療者や大切なひとと話し合いを—

冊子『がんの治療中から考えたい
治療の決めかた・生活のこと・今後のこと』をご活用ください

がん相談支援センター 当院では、がん全般に関するさまざまなご相談をお受けしています。
TEL:06(6774)5152 FAX:06(6774)5126 syakaika@osaka-med.jrc.or.jp



▲冊子の表紙(左)。「大切なひとや医療者と考えるチェックシート」付きです。

を作っていたためです。がん治療の開始や中止、療養の場所などを、自分の価値観と照らし合わせながら考えていくことは決して容易なことではないと思います。そこで、医療者や大切な人とのようなことを話し合い、決定していくのをまとめました。

患者さんのなかには、『がんの治療中から考えたい 治療の決めかた・生活のこと・今後のこと』の冊子(以下、冊子)を手に取った、もしくは医療者から説明を受けた方もいらっしゃるかもしれません。私たちがこの冊子を作成した目的は、がんの治療を開始するときから、自分の治療や人生(生き方)について考えたり話し合ったりするきっかけ

「これから」を
考えるきっかけに、
冊子を作成しました

この冊子は、当院2階の患者情報室前(1番窓口の向かい)の資料棚に置いてありますので、どなたでもお持ち帰りいただくことができます。ご自身の現在行っている治療やその目的、今後どのように過ごしていくのかなど考えるきっかけになれば幸いです。冊子をお持ちいただき、医療者や大切な人と話し合いをしてみませんか。

それぞれの項目で、現在の治療内容や、介護保険や在宅医療など、どのようなサービスを受けているのかを確認できます。また、延命治療に関する希望を記入できるチェックシートが付いているので、現状の把握や理解に役立てることもできます。このチェックシートを作成するには、医療者から説明を受けたり、大切な人と共有したりする必要があり、自ずとコミュニケーションが促進されます。今後のこと(延命治療)に関する内容は、もしかしたら読むのがつらいと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、患者さんが受けたい・受けたくない医療の意向を示しておくことで、最期まで患者さんの望む生き方を尊重したいと考え、記載することとしました。

- 冊子の主な内容は、次のとおりです。
- ①がん治療の決めかた
(治療の開始・中止、
症状や今後の見通しを知る)
 - ②生活のこと
(療養場所について、在宅療養を
支える仕組み・費用、
当院の相談窓口の案内)
 - ③今後のこと(延命治療について)



かかりつけ医 をもちましょう

病院と診療所がその機能や役割を分担しながら、患者さんに適切な医療を提供することが求められています。自分のことをよく知っていて、ちょっとした病気やケガの診察や相談ができる「かかりつけ医」をもちましょう。

かかりつけ医

日ごろの健康管理
専門的な治療が
必要なら当院へ紹介

紹介
逆紹介

大阪赤十字病院

高度医療・専門医療
症状が安定したら再び
「かかりつけ医」へ

のむら泌尿器科

- ◆院長/野村 広徳
- ◆診療科/泌尿器科
- ◆住所/大阪市天王寺区烏ヶ辻1-3-24
K'sスクエア1F
- ◆電話/06-6105-2525
- ◆診療時間

外来	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○
午後(16:00~19:00)	○	○	△	○	○	△

■休診日/日曜、祝日



▲野村院長



▲受付



▲入口

特長 当院は大阪環状線「桃谷」駅から徒歩1分に位置する利便性のよいクリニックです。患者さんの年齢層は小児から高齢者まで幅広く、疾患の範囲も夜尿症、膀胱炎、尿路結石、前立腺肥大症、過活動膀胱などの良性疾患から、膀胱がん、前立腺がんなどの悪性疾患など多岐に渡ります。また、当院は泌尿器科としては女性患者さんの比率が高く、男性患者さんのみならず、女性患者さんも通院しやすい雰囲気づくりに努めています。

地域の皆さまへ 当院は大阪赤十字病院の連携登録医です。日頃から泌尿器科の先生方とも緊密な連携関係を築いており、緊急を要する疾患やがんが見つかった際にも、臨機応変に対応していただけます。また、病診連携も確立できていますので、大阪赤十字病院での治療が終わられ病状が安定された方は、安心して当院にお越しください。

浦岡小児科

- ◆院長代理/中村 美奈子
- ◆診療科/小児科、アレルギー科、内科
- ◆住所/大阪市生野区中川東2-13-17
- ◆電話/06-6754-0511
- ◆診療時間

外来	月	火	水	木	金	土
午前(8:30~12:00)	○	○	○	○	○	○
午後(16:30~18:30)	○	○	○	△	○	△

■休診日/日曜、祝日
★心身症外来/金曜午後15:00~(完全予約診療)
子どもの心の相談、起立性調整障害、発達障害などの診療も行っています。気軽にお尋ねください。



▲外観



▲併設している病児保育室

特長 小児科一般、予防接種や乳幼児健診に加え、アレルギー外来、小児心身症の専門診療も行っています。当院のアレルギー外来では、通常の診断治療、スキンケア指導、日帰り食物経口負荷試験をしています。心身症外来では、発達相談、起立性調節障害、過敏性腸症候群などの診療をしており、特に起立性調節障害は、「水銀レス自動血圧計」を使用してガイドラインに沿った診断治療を行っています。精密検査や入院加療が必要な場合は、大阪赤十字病院と連携を図りながら、「地域のかかりつけ医」として診療にあたっていきたいと思っております。

地域の皆さまへ 当院は平成28年3月から診療所併設型病児保育室を運営しています。病児保育専門士が常勤し、保育と看護を行っています。また、医師の指示のもと、吸入などの処置も可能です。仕事を休めない、自宅で看るのが不安、ご家族の体調がすぐれないなど、保護者の就労、その他の諸事情を問わず、さまざまな状況において当施設をご利用いただき、ご家族と一緒に育児を「シェア」できる環境をつくりたいと思っています。

手術支援ロボットを用いた 「膵体尾部切除手術」

消化器外科 医長 八木 大介

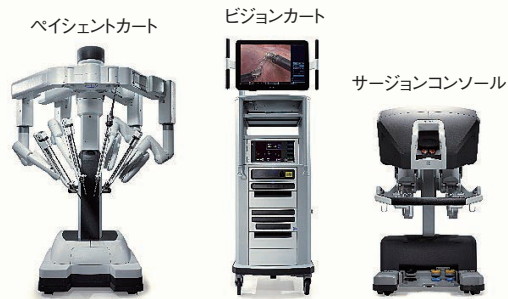
当院では消化器外科の分野においてもロボット支援下手術を行っています。令和2年4月より「ロボット支援下膵体尾部切除術」が保険適用となり、大阪府内では当院が最初に「ロボット支援下膵体尾部切除術」を開始しました。

● 腹腔鏡手術と手術支援ロボット

「腹腔鏡手術」は、腹部に孔^{あな}を開けて腹腔鏡カメラと鉗子^{かんし}を挿入し、カメラで映される映像をモニターで見ながら手術を行います。

「腹腔鏡手術」は、創が小さく、術後の痛みが軽く、早く回復するため、世界的に普及している手術です。しかし、腹腔鏡手術用に開発された長い鉗子を使用して手術を行うには、手術操作に慣れや熟練も必要です。また、人間の手指のような関節がない道具であるため、細かい部分を縫うなど繊細な作業は難しくなります。こうした短所を克服して腹腔鏡下手術の精度をさらに向上させるために、近年、手術支援ロボットが開発され、多くの病院で導入されつつあります。

da Vinci Xi サージカルシステム (インテュイティブ・サージカル社より提供) **da Vinci Xi** SURGICAL SYSTEM



「手術支援ロボット」を用いた手術では、操作の自由度が増すだけでなく、映像も3次元となり、従来の腹腔鏡よりも奥行きや立体感がつかみやすくなっています。また、操作鉗子に関節があり、手振れを補正する機能も付いており、従来の腹腔鏡下手術よりも精密な手術が可能です。剥がす、切る、縫うといった手術操作を的確に行える手術支援ロボットを用いることに

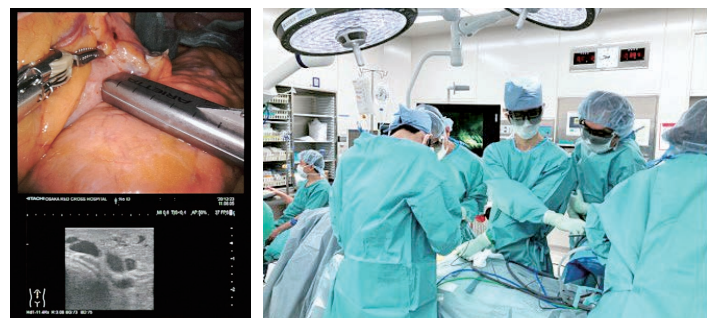
よって、完成度の高い手術が可能になると考えています。

「手術支援ロボット」は、欧米を中心に平成9年より臨床応用され、日本国内では平成21年11月に医療機器として薬事承認されました。消化器外科領域では平成30年4月より、胃、食道、直腸に対して、令和2年4月より膵臓の疾患に対して、手術支援ロボットを用いた手術が健康保険適用となりました。

● ロボット支援下膵体尾部切除

膵臓の左側3分の2にできた腫瘍に対しては標準的に「膵体尾部切除術」を施行します。がんの場合は、根治性を追求し、周囲のリンパ節、脂肪組織、神経組織、脾臓を合わせて摘出します。

日本国内では、膵腫瘍に対して、令和2年4月より「ロボット支援下膵体尾部切除術」が保険適用されました。当科では令和2年12月より大阪府内で最初に「ロボット支援下膵体尾部切除術」を開始しました。日本肝胆膵外科学会および日本内視鏡外科学会の提言する、ロボット支援下膵体尾部切除術導入の施設基準を満たし、令和3年10月より保険適応下での「ロボット支援下膵体尾部切除術」が可能となりました。膵臓の腫瘍に対する手術について、ぜひ当科の専門医にご相談ください。



▲手術支援ロボットを使用した膵体尾部切除手術の様子

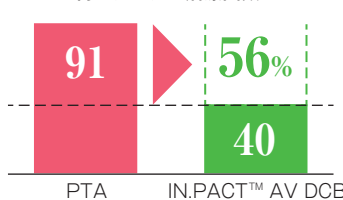
「透析シャント外来」を新設しました

当院では令和3年度より「透析シャント外来」を新設し、さまざまな透析シャントトラブルに対応可能となりました。当院での治療には以下の3つの特徴があります。

- 1 透析を専門とする腎臓内科医と血管内治療を専門とする循環器内科医が共同で治療を行います。
- 2 入院で治療を行い、翌日透析にてシャントが使用可能であることを確認後、退院していただきます。
- 3 薬剤コーティングバルーンやステントグラフトなど最先端のデバイスを用いた治療が可能です。

腎臓内科医が透析シャントPTA、シャント再建、長期留置型カテーテルなどの治療方針を判断し、透析シャントPTAでは血管内治療のスペシャリストである循環器内科医が治療に参加することで、あらゆる病変に対応可能です。また、透析患者さんはさまざまな心血管疾患(心不全、冠動脈疾患、末梢動脈疾患、不整脈など)を合併することが多いですが、ご要望があれば循環器内科専門医が心血管疾患についても診察させていただきます。

シャント開存を維持するための
再カテーテル治療回数



1. N Engl J Med 2020;383:733-42.

透析シャントPTAはこれまでバルーンのみしか選択肢がありませんでした。治療6カ月間で約半数の人が再治療を必要とし、シャント開存維持のため頻回な血管再建を行わなければいけないことも多く見られました。しかし、最近では薬剤コーティングバルーンやステントグラフトなど、新たな治療が登場し、選択肢が広がっています。当院においても透析シャント用薬剤コーティングバルーンが使用可能です。日本を含めた国際共同試験(IN.PACT AV Access試験)において、6カ月間シャント開存を維持するためのカテーテル治療回数は通常バルーンと比較して56%減少したとの良好な成績が報告されており、薬剤コーティングバルーンの再狭窄抑制効果が期待されています。

透析シャント外来は

毎週月曜日・木曜日

※休日および年末年始は除く。

受診を希望される方は
かかりつけ医にご相談ください。

News たいぼうしき 「戴帽式」を開催しました 大阪赤十字看護専門学校

令和3年11月8日、新型コロナウイルス感染症のため延期された、大阪赤十字看護専門学校2年生の戴帽式を、ホテルアウイーナ大阪にて開催することができました。

戴帽式は、看護学校、看護系大学で看護師をめざす学生たち一人ひとりにナースキャップを与え、看護師をめざすものとして職業に対する意識を高め、またその責任の重さを自覚させるための儀式です。ナースキャップを付けてもらった学生が、キャンドルの灯りのなかでナイチンゲール誓詞を朗読するというのが、一般的な内容です。

大阪赤十字看護専門学校は令和5年に閉校しますので、今回が最後の戴帽式でした。戴帽式を終えた学生の声をお聞きください。



戴帽式を終えて

私は、戴帽式が始まる前までは、学校を卒業したら看護師として就職し、働くことを必然的なこととして考えていたところがあった。しかし、厳かな空気の中なかで戴帽式が進んでいき、自分の番が来るまで同期の皆がナースキャップを受け取っているところを見ていると、看護師になることへの覚悟がどんどん高まっていくのを感じた。そして、自分がナースキャップを受け取って壇上に立ったとき、これからは看護師としての責任がより大きなものになることを感じ、また、夢に一步近づけたことのうれしさも大きかった。そして、私の両親は戴帽式に出席していなかったが、同期の保護者の方が奥にたくさん座っている姿を見て、私も家族や周りの人の支えがあったからこそここまで来られたことを実感し、帰宅後、両親に感謝の言葉を伝えた。

戴帽後、ナイチンゲール誓詞を聞いていると、練習の時点ではほぼ聞き流して聞いてしまっていたナイチンゲール誓詞の言葉一つひとつが、これから看護師をめざすうえで大事なことであり、心に留めておかなければならないことだと気づき、言葉とその意味を噛みしめて聞き、患者さんやそのご家族、また同じ医療従事者から信頼される良い看護師になろうと改めて思った。

そしてそのような、さまざまな人から信頼される看護師をめざすために、戴帽式で感じた責任感や感謝といった気持ちをこれから先も常に忘れることなく、看護についての勉強と努力を続け、今後日々を重ねても自分を過信せず謙虚に患者さんやその周りの人たちと向き合えるようにしていきたいと思った。

113回生 宮本かのん



ナイチンゲール誓詞とは、ナイチンゲールの看護に対する精神を基とし、医学に携わる看護師としての必要な考え方、心構えを示したものです。ナイチンゲールの偉業をたたえ、その教えを基として1893年、アメリカ・デトロイトの看護婦学校長夫人を委員長とする委員会により「ヒポクラテスの誓い」にちなって作成されました。



ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん—
わが生涯を清く過ごし、わが任務を忠実に尽くさんことを。
われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、
悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめるべし。
われはわが力の限りわが任務の標準を
高くせんことを努むべし。
わが任務にあたりて、取り扱える人々の私事のすべて、
わが知り得たる一家の内事のすべて、
われは人に洩らさざるべし。
われは心より医師を助け、
わが手に託されたる人々の幸のために身を捧げん。

News 海外たすけあい募金にご協力ありがとうございました

当院では令和3年12月1日～25日まで院内各所へ募金箱を設置し、皆さまから総額29,648円もの心温まるご寄付をいただきました。募金にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。また、今後とも赤十字活動にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

海外たすけあいて？ 海外の紛争、災害、病気で苦しむ人々を支援することを目的に、昭和58年2月から始まった「海外たすけあい募金」は今年で39回目を迎えます。日赤の国際活動の多くが、このキャンペーンの寄付で実施されています。集められた寄付金は、例えば海外で地震、洪水、干ばつなど災害が起きたときには、被災国の赤十字社からの要請に基づいて、国際赤十字の枠組みを通して現地の赤十字社に資金が送られます。現地では、国際赤十字の調整のもとに、食料や緊急救援物資などの購入や、地元根差した現地赤十字職員やボランティアが物資の配布や救援活動を行います。また、日本から日赤の職員を派遣して活動していることもあります。

人事異動情報 (令和3年9月28日付～11月1日付)

採用 (10月1日) ●西村 望美(リウマチ・膠原病内科/医師) ●北井 順也(腎臓内科/専攻医) ●河原 宏紀(血液内科/専攻医) ●北浦 真珠(消化器内科/専攻医) ●佃 頌敏(消化器内科/専攻医) ●塙 悠佑(消化器内科/専攻医) ●松任 健一(循環器内科/専攻医) ●桂 隆介(消化器外科/専攻医) ●西川 裕太(消化器外科/専攻医) ●長田 有華(耳鼻咽喉科・頭頸部外科/専攻医) ●楠本 将人(小児科/専攻医) ●爲定 裕貴(呼吸器内科/専攻医) ●小林 萌(呼吸器外科/専攻医) ●鳥牧 伸哉(脳神経外科/専攻医) ●白山 玲奈(救急科/専攻医) ●長友 美佳(救急科/専攻医) (11月1日) ●瀧 佑樹(眼科/専攻医)

退職 (9月28日) ●長谷川 緋里(麻酔科・集中治療部/非常勤嘱託医師) (9月30日) ●麻生 芽亜(腎臓内科/専攻医) ●高木 梨恵(血液内科/専攻医) ●紙屋 熙紀(消化器内科/専攻医) ●森 雄貴(消化器内科/専攻医) ●森村 博樹(消化器内科/専攻医) ●宮本 亮太(循環器内科/専攻医) ●山本 丈史(循環器内科/専攻医) ●置塩 達也(消化器外科/専攻医) ●田中 理絵(消化器外科/専攻医) ●定本 怜子(産婦人科/専攻医→医師) ●荻野 諒(小児科/専攻医) ●上堂 智貴(呼吸器内科/専攻医) ●藤原 直樹(呼吸器内科/専攻医) ●安藤 徳紀(脳神経外科/専攻医)

病院のご案内

- 受付時間(月～金) (診療開始は午前8:45からです)
初診/月曜日～金曜日 8:30～11:30 再診/月曜日～金曜日 8:00～11:45
- 休診日 土・日・祝・5月1日(本社創立記念日)・12月29日～1月3日
- 診察券 診察券は全科共通で使用いたしますので、ご来院時には必ずお持ちください。
- ご面会 (病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護師にご相談ください)
平日/14:00～19:00 休診日/10:00～12:00、14:00～19:00
小児病棟(平日・休診日とも)/14:00～19:00
- 保険証等 保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。
また、変更・更新の際は必ずご提出ください。

当院は
敷地内全面禁煙です
当院は、敷地内全面禁煙を
実施しています。
ご理解とご協力をお願いします。



大阪赤十字病院

大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30 令和4年1月発行

■お問い合わせ
TEL:06-6774-5111 (代表)
大阪赤十字病院
<http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>
赤十字全般
<http://www.jrc.or.jp/>

